

地域再生 実践塾

2012

愛知県豊田市

「共働」によるまちづくり

9・5(水)～9・7(金)

明日に続く道
明日を築く道

その一歩が未来に
つながっています

平成24年度
参加者
募集
申込締切日
8月6日(月)

対象者

地方公共団体、商工会、商工会議所、NPO等、地域再生に取り組もうとしている人及び取り組んでいる人
[原則として、3日間受講が可能な方]

受講費用

無料 ※交通費、宿泊費、飲食代などは参加者負担となります。なお、宿泊については、各自で手配してください。

申込方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、申込締切までに郵送またはメール(chiiki@jcrd.jp)、FAX(03-5202-0755)で送付してください。参加申込書は下記の当センターホームページよりダウンロードできます。なお、申込締切後、受講決定の案内を送付します。届かない場合にはお手数ですが裏面の問い合わせ先までご連絡ください。

募集人数

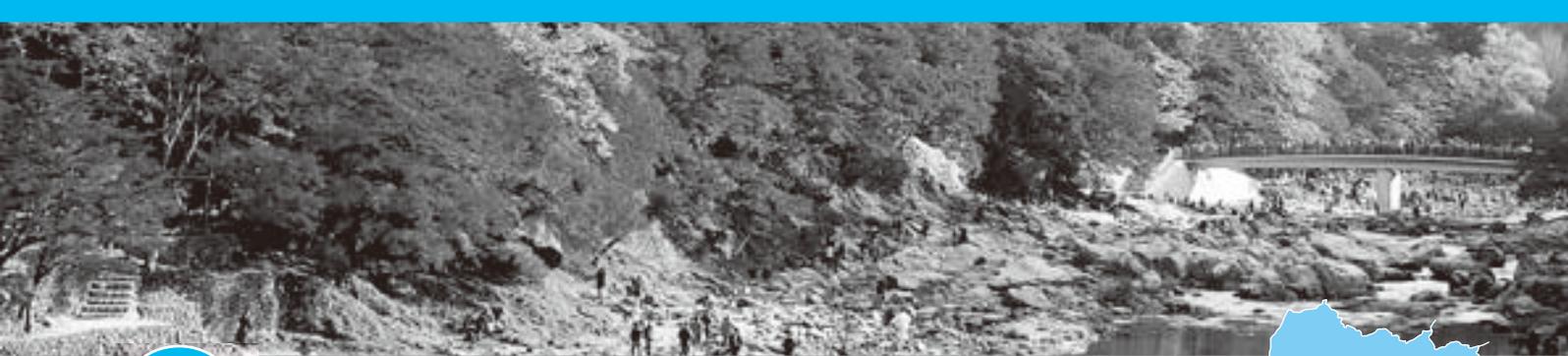
40名(定員を超える場合は抽選)



財団法人 地域活性化センター

<http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp>

共催 豊田市 後援 内閣府、総務省、愛知県



愛知県豊田市

『“共働”によるまちづくり』



趣旨



現在、全国の多くの地方自治体では、地方分権の進展や住民ニーズの多様化により、既存の行政システムでは解決することが困難な様々な課題を抱えています。そんな中、まちづくりの手法として、行政と住民が連携し、地域独自の課題解決に取り組む「協働」のまちづくりが全国各地で進められています。

愛知県豊田市では、平成17年に7市町が合併して県内最大の面積となったことを

契機に、各地区に「地域自治区」を組織し、住民自身がまちづくりの主役となって地域課題を解決していく「地域自治システム」を推進しています。

今回、「共に働き、共に行動する」という意味で「共働」の言葉を使い、様々な取組を行っている豊田市の事例を参考にしながら、協働のまちづくりの課題と展望について考えます。

研修会場



会場までの交通アクセス

豊田産業文化センター 4階 41 会議室

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1丁目25番地

★名鉄豊田市駅から徒歩で5分

★愛知環状鉄道新豊田駅から徒歩で3分

日程



9月5日(水)

13:30 開講式・オリエンテーション

13:45 Lecture 1 「総論・問題提起」

主任講師 谷口 功 氏

14:15 Lecture 2 「豊田市の“共働”によるまちづくり」

特別講師 豊田市社会部地域支援課

14:50 Lecture 3 実践事例①

「“わくわく事業”を活用した取組」

特別講師 高橋おせんしよの会
前高橋地域会議会長 今井 洋二 氏
前高橋地域会議委員 田中 惇司 氏

16:00 Lecture 4 実践事例②

「“共働事業提案制度”を活用した取組」

特別講師 NPO 法人とよたエコ人プロジェクト
坂本 竜児 氏

17:10 Lecture 5 実践事例③

「中山間地域での取組」

特別講師 前旭地域会議会長 鈴木 正晴 氏 他

9月6日(木)

9:00 Lecture 6 実践事例④

「“地域予算提案事業”を活用した取組」

特別講師 前豊南地域会議会長 堀 晨雄 氏

10:10 Field Work 「活動現場の視察」

★(公財)あすて
★環境学習施設「eco-T (エコット)」
★とよた市民活動センター
★豊南地区 他

16:00 Group Work 1 「視察結果のとりまとめ」

主任講師 谷口 功 氏

9月7日(金)

9:00 Group Work 2 「発表・講評」

主任講師 谷口 功 氏

11:00 Lecture 7 「総括」

主任講師 谷口 功 氏

11:55 閉講式

愛知県豊田市の概要



豊田市(人口422,830人:平成24年4月1日現在)は、「クルマのまち」として自動車産業を中心に発展してきました。平成17年の市町村合併により愛知県の6分の1を占める広大な市域となり、魅力的な地域資源が増える一方、高齢化、過疎化などこれまでにない地域課題を抱えることとなりました。このような都市と農山村が共生するまちとして、地域の課題に対し地域自らが解決に取り組む仕組みである地域自治システムを導入し、都市内分権の推進をはかっています。

また、平成21年には国から「環境モデル都市」に指定され、平成22年からは企業等との共働で企画提案した低炭素社会システム構築実証プロジェクトが始まっています。



主任講師



1972年京都市生まれ。名古屋大学大学院環境学研究科社会環境学専攻博士後期課程修了。名古屋市民活動促進委員、豊田市社会教育委員、安城市指定管理者選定委員などを歴任。地域社会学をはじめ、まちづくりや市民活動分野を中心に、現場を重視した実践的かつ学術的な研究活動を展開中。また、ケーブルテレビひまわりネットワークの番組、「週刊地域ジャーナル」のレギュラーコメンテーターの一人として、豊田市において多様に繰り広げられているまちづくりの可能性について検証する。



椋山女学園大学人間関係学部准教授
谷口 功 氏

申込先・問い合わせ先

財団法人 地域活性化センター 振興部 地域支援課

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 13 階

TEL (03)5202-6136 FAX (03)5202-0755

E-mail chiiki@jcrd.jp

URL <http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp>